

京都芸術大学附属高等学校(通信制課程) 常勤講師(2027年4月着任/東京外苑キャンパス勤務)の募集について

君が主役
2040年を生きるあなたへ

これからの時代に本当に必要な力とは何でしょう。
それは、他者理解の力 + 自己表現の力。
“相手の考えに耳を傾け、自分の考えを伝え、違いを認め合う”
その「+」から、新しいアイデアや価値が生まれます。それは、あらゆる芸術や表現の源です。
芸術大学がつくった附属高校だからこそできる「新普通科+」。
人と向き合い、社会と向き合い、自分の考えをかたちにする。そんな学びが、ここにあります。
10年後も、20年後も、社会と関わりながら、自分らしく歩んでいくために。



「ええかげん、変わりたいわ。」

この一言は、本校を受験したひとりの生徒が、つぶやいた言葉です。

でも、本当に生徒が変わらなければならないのでしょうか？

本当に変わらなければならないのは、学校の方ではないでしょうか？

学校は、もっと時代に沿って、生徒たちに寄り添って、変化していてもいい筈です。

学校は、「変わりたい」と思っている生徒の為に、「変わらなければならない」のです。

その為に、2025年4月に全国の生徒を対象とした「じぶんみらい科」を設立。さらに2027年4月からは、学び方を選べる新たな「3コース体制」へと進化し、東京・外苑キャンパスでの通学型スタイルも本格始動します。

京都を拠点としながら東京へと教育の場を広げ、東西それぞれの強みを活かしたこれまでにない独自の教育を展開していく本校。教員としての視野を広げ、新しい教育の形をゼロから一緒に創り上げていく熱意ある教員を募集します。

※今回の求人は、東京・外苑キャンパス（港区北青山）での採用となります。

【本校の特色について】

本校は、校名からわかる通り、芸術大学の附属高校ではありますが、個々の芸術表現の技能や知識の修得ではなく、芸術や表現活動の根本にある考え方を、より多くの生徒に伝えたいと考えています。

その根本にある考え方とは、「**自分を表現すること**」「**周りのひとを理解すること**」のふたつです。

「自分の考えを相手に伝えながら、相手の考えにも耳を傾け、その違いを互いに認め合う」

芸術の根幹に流れるこの考え方を、これからの社会を担う多くの人に身に付けて欲しいと願っています。

進化を続ける、新しいカタチの普通科・通信制高校

この理念を具現化するため、2019年4月に「通学タイプ」の「普通科」としてスタートし、今年で開校8年目を迎えました。「対話型授業」の導入や「大学連携」など、従来の通信制高校の枠にとらわれない教育を展開し、開校以来、毎年90%を超える高い進路決定率を継続しています。

さらに2025年4月には、オンラインタイプの新学科「じぶんみらい科」を設立。今では約800名の生徒が学ぶ活気ある学校へと成長しました（2026年5月現在）。

2027年4月からは「新3コース体制」へ

本校はさらなる進化を遂げます。生徒が学び方や登校日数を選択できる「フロンティア・ベーシック・コア AI」の3コース体制へと移行（※東京・外苑キャンパスではベーシック・コア AI を開講）。時代に合わせた教育を、私たちと一緒に創り上げていく熱意ある先生をお待ちしています。

現代の子供たちは、学校という閉ざされた空間の中で、自分では解決できない同調圧力や、強制される価値観に対して疑問を持ちだしています。そういった環境から、多くの生徒が、**自分の高校生活をどう送るかを自分で考え、自分に合った学校や学び方を自由に選択できるようになる**。そんな時代がすでに到来しています。私たちは、そんな新しい時代の、新しい学校になりたいと思っています。そして、生徒自身が、未来をつくり、自分をつくれるような教育環境を提供したいと思っています（カリキュラム等詳しくは、高校のHPをご覧ください）。

答えのない時代を生きる「対話型授業」の導入

教育理念を具現化するため、**本校では「対話型授業」を導入しています。**

正解のない問いに対して、生徒同士が意見を出し合い、耳を傾け、合意形成を目指す。これは、一つの正解だけを追い求める従来の学習とは異なる、新しい教育のアプローチです。

ここに「絶対的な正解」は存在しません。それぞれの意見の良さを認め合い、対話を通じてより良い考え方にたどり着くことに重きを置いています。「対話型授業」の手法を身につけることは、教員としてのステップアップにつながる貴重な体験でもあると考えています。

「高校の勉強をしっかりとしたい」

通信制高校では、普通科目群（卒業に必要な科目）の学習は、できるだけ短時間で効率的に済ませて、自分の好きな事を学ぶために時間を使おう。という学校が数多くあります。「勉強が嫌い」と思っている（思い込んでいる）生徒たちに、そういった考え方が受け入れられているのも事実です。（結果、通信制高校全体の平均進路決定率は70%程

度となっています)でも、彼らは同時に「**高校の勉強をしっかりしたい**」という思いを持っています。中学校時代に学校にあまり行けなかった子ども達の多くは、「勉強ができない」「勉強が嫌い」ではなく、本人に起因しない様々な事情で「勉強を受ける機会」「勉強を楽しむチャンス」を失っただけなのではないでしょうか？

不登校生の急増に象徴されているように、多様化の進んだ現在、全員が同じペース、同じレベルで勉強する一斉授業のスタイルは、既に限界がきています。学習には自分にあったスタイルやペースがあります。本校では、そんな生徒たちの声に応えたいと思っています。

ベーシックコース・コア AI コースの特徴

ベーシックコース ～自分の問いを深める「思考力」を磨き、未来を自らデザインする力を育てる～

学校での対面授業とオンラインでの学びを柔軟に行き来する「ハイブリッド型」のコースです

「普通科目」「探究科目」「創造科目」の3つを横断しながら、国語・社会・美術などの枠を超えて多角的に考える力を養います。地域特性を活かしたキャンパスでの実体験（フィールドワーク）等を通じ、生徒の「好き」を学びへと変えていきます。生徒一人ひとりの希望に合わせたキャンパスライフと進路設計をサポートします。

コア AI コース ～AI との共創学習をコアにして「表現力」を高め、テクノロジーと創造を結ぶ力を育てる～

自宅にしながら自分のペースで学習を進められるオンライン中心のコースです。生徒がそれぞれのペースで孤立せずに学べるよう、「オンライン職員室」などを通じて日常的な声かけや相談に乗り、成長を支えます。また、年2回（各4日間）開催される「集中スクーリング」では対面での対話型授業やワークショップを行い、生徒が「できた」を実感できるよう直接指導を行います。

通信制高校で働いてどんな感じ？

通信制高校について、授業時間が少なく、生徒との関りが少ない？というイメージ位でよくわからない。という方もいらっしゃると思います。通信制での探究って？どんな教材をつくればいいの？ライブ授業なんかできるのかな。と不安がたくさんあるかと思います。

じぶんみらい科のHPでは、色々なテーマでブログをのせていますのでご紹介します。

先生インタビュー <https://blog-shs.kyoto-art.ac.jp/study0058>

スクーリングの様 <https://blog-shs.kyoto-art.ac.jp/study0044>

1年間の授業を振り返って <https://blog-shs.kyoto-art.ac.jp/study0077>

ブログのほとんどは先生方が執筆されていますので、どんな教員と仲間になるのか、感じ取って頂ければと思います。

<高校の概要>

校種：	高等学校	
課程：	通信制課程	フロンティアコース（普通科：週3日を基本とする通学タイプ） ベーシックコース（じぶんみらい科：通学とオンラインと両方で学ぶハイブリットタイプ） コア AI コース（じぶんみらい科：オンライン学習を基本とする集中スクーリングタイプ）
教育区域：	普通科	京都・滋賀・大阪・兵庫・奈良
	じぶんみらい科	全国（スクーリング会場 京都・東京）

所在地：	京都市左京区北白川上終町 24／東京都港区北青山 1-7-15
開校：	2019 年 4 月 1 日
生徒数：	789 人（2026 年 5 月 1 日現在）

詳しくは、高校 HP をご覧ください。 <https://shs.kyoto-art.ac.jp/jibumira/>

【設立母体瓜生山学園について】

学校法人瓜生山学園は、学園創設者である徳山詳直が提唱した“宇宙の万物の調和ある共存をもとに芸術の力で世界平和を実現しよう”という「芸術立国」の理念のもと、他者を思いやる「想像力」と、新たな価値を生み出す「創造力」を育み、その力を社会に役立てることのできる人間の育成をはかり、社会課題の解決と世界の平和に貢献することを使命としています。

この「芸術立国」の理念のもと、教養教育、基礎教育、専門教育の全てを通して「人間力」と「創造力」を育み、特色ある教育手法と社会連携による実践的な学びによって、新たな価値を社会に発信し続けることのできる自立した人間を育成し、設置校および各教育課程の間で教育手法、教育成果を共有し、学園全体の教育力向上に取り組んでいます。

同時に、開設当初より、世代、地域を超えた教育の提供をも目指しており、設立 30 周年を記念して宣言された「芸術立国」の中でも、「新たな 30 年の展望」のひとつとして、「世代を超え、地域を超えた芸術運動を目指す」と記されています。

短大、大学の設立に続き、通信教育部の設立により世代・地域の枠を越え、2019 年には念願であった高校の設立に至りました。現在では全体で 23,000 人を越える在校生を数える学園になりました。それでも、学園の歩みは、まだまだ道半ばです。これからも「学生ファースト」の視点を大切に、世の中の常識にとらわれず、チャレンジし続けていきます。



[沿革]

- 1977 年 京都芸術短期大学 造形芸術学科を設置
- 1991 年 京都造形芸術大学 芸術学部を設置
- 1996 年 大学院 芸術研究科（修士課程）を設置
- 1998 年 芸術学部 通信教育部を設置
- 2000 年 京都造形芸術大学、京都芸術短期大学を統合し、総合芸術大学に再編
- 2005 年 こども芸術大学を開設（付置施設）
- 2010 年 東京外苑キャンパス、大阪サテライトキャンパス開設
- 2013 年 京都芸術デザイン専門学校、京都文化日本語学校を併設校に
- 2019 年 京都造形芸術大学附属高等学校開校
認可保育園こども芸術大学開園
- 2020 年 京都芸術大学・京都芸術大学附属高等学校に名称変更

詳しくは、学園 HP をご覧ください。 <https://www.kyoto-art.ac.jp/>

【応募要領】

応募職種：	教員
雇用形態：	常勤講師（専任登用制度あり）
対象教科：	国語・社会・数学・理科
職務内容：	<p>科目担当（集中スクーリング、映像教材作成、添削、試験等）、クラス担任（又は副担任）、学校設定科目コーディネイト、分掌業務等</p> <p>* 先生方には教育・生徒指導業務に注力して頂けるように役割分担しながら、教職員全員で新しいコースを創っていきます。</p> <p>* 変更の範囲：学園の定める業務</p>
勤務地：	<p>京都芸術大学附属高等学校 東京外苑キャンパス（東京都港区北青山 1-7-15）</p> <p>* 変更の範囲：その他本校が指定するキャンパス（京都瓜生山キャンパス等）</p> <p>（異動は原則としてありません。ただし、学校運営の都合により、必要に応じてご相談の上で変更となる可能性があります。）</p>
着任日：	2027年4月
募集人数：	各教科1名
応募資格：	<p>①大学卒業または、大学院修士課程修了の者</p> <p>②2027年3月に大学卒業見込み、または大学院修士課程修了見込みの者</p> <p>③着任時に、該当の教科・科目の高等学校の教員免許所持者</p> <p>（担当可能な科目については、全てエントリーシートにご記入下さい。）</p> <p>* 本学園では65才定年制（65才の誕生日を迎えた年度末）となっておりますので、着任時65才未満の方を対象とさせていただきます。</p>
応募方法：	<p>下記<応募書類>一式を、エントリーフォーム（WEB）または郵送にてご提出下さい。</p> <p>① 教員採用エントリーシート（本学指定書式）</p> <p>* エントリーシートは京都芸術大学教員採用ページ</p> <p>（https://www.kyoto-art.ac.jp/info/recruit/）よりダウンロードして下さい。</p> <p>② 職務経歴書（任意書式、A4サイズ）</p> <p>③ 志望理由書（任意書式、A4サイズ、1ページ以内）「現在の中高等教育において課題だと思うこと」「本校でチャレンジしてみたいこと」を踏まえて、ご記入下さい。</p> <p>④ 教員免許状又は取得見込書（写し）</p> <p>⑤ （2027年3月卒業・修了の場合）卒業（修了）見込書と成績証明書</p> <p>* 職務経歴書、志望理由書には、指定書式は設定しておりませんが、A4サイズ設定にしてください。</p> <p>* 応募書類は返却いたしませんので予めご了承下さい。</p> <p>* 応募にあたってご提出頂いた個人情報には本学園規定にしたがい適切に管理し、採用選考の目的以外に使用しません。</p>
応募締切：	2026年8月14日（金）【必着】
選考方法：	<p>① 書類選考</p> <p>② 一次面接（東京・外苑キャンパスにて8月23日（日）予定）</p> <p>* 筆記試験あり</p> <p>* 一次面接対象の方には、事前に適正テスト（Web 受験）を指定の期日までに受けていただきます。</p>

	<p>す。(受験方法については書類選考結果通知の際にお知らせします。)</p> <p>③ 二次面接（最終選考）（京都・瓜生山キャンパスにて8月下旬から9月上旬に実施予定） * 面接の際の交通費等の支給はありませんのでご了承ください</p>
応募宛先:	<p>以下の【エントリーフォーム（WEB）】から書類をアップロードまたは【郵送】してください。</p> <p>【エントリーフォーム（WEB）】Google アカウントが必要です。エントリーシート、職務経歴書、志望理由書、教員免許状又は取得見込書（写し）それぞれ PDF をアップロードしてください。</p> <p>https://forms.gle/PhDQ3TMXMTMXJ9mM6</p> <p>【郵送】Google アカウントがない場合やアップロードできない場合は、お手数ではございますが以下へ郵送してください。</p> <p>〒606-8252 京都市左京区北白川上終町 24 京都芸術大学附属高等学校 採用担当</p> <p>※封筒の表面に「教員応募書類在中」と朱書きしてください。</p>

【勤務条件／待遇】

本校では、常勤講師の待遇は契約期間以外専任教諭と同じです。

給与:	<p>モデル給与：月額 ※中途採用の場合、職歴をもとに本校規定により決定致します。</p> <p>(地域手当、調整手当を含みます。※住宅手当、家族手当等は別途支給)</p> <p>大学新卒 : 300,700 円 中途採用 (30 歳) : 368,500 円 (40 歳) : 449,100 円</p>
賞与:	<p>年 2 回 (6 月、12 月)</p>
理論年収:	<p>入職 2 年目 ※入職 1 年目の 6 月賞与は満額支給ではありませんので、標準考課となった場合の入職 2 年目の理論年収となります。</p> <p>(地域手当、調整手当を含みます。※住宅手当、家族手当等は別途支給)</p> <p>大学新卒 2 年目 : 4,550,000 円 中途採用 (31 歳) : 5,620,000 円 (41 歳) : 6,850,000 円</p>
諸手当:	<p>住宅手当：15,000 円 (但し、世帯主であること)</p> <p>家族手当：18 歳未満の子 / 10,000 円 障害等級 1 級、または要介護 3 以上 / 5,000 円 (規程に定める被扶養者であること)</p> <p>地域手当：30,000 円 (東京・外苑キャンパス勤務の場合)</p> <p>調整手当：30,000 円 (東京・外苑キャンパス勤務の場合) ※調整手当は、将来的な基本給の改定 (ベースアップや評価による改定など) に伴い、その改定額に応じて減額・相殺される場合があります。</p> <p>通勤手当：本学規程を基に 6 か月定期代支給 (4 月、10 月支給 / 限度額：月額 35,000 円)</p>
勤務時間:	<p>9：00～17：30 ※但し変形労働時間制を採用していますので、時期により変更となります</p>
勤務地:	<p>京都芸術大学附属高等学校 (東京・外苑キャンパス)</p> <p>【住所】東京都港区北青山1-7-15</p> <p>【アクセス】JR 総武線「信濃町駅」より改札を左折徒歩約 5 分 東京メトロ半蔵門線・銀座線・都営地下鉄大江戸線「青山一丁目駅」より 0 番出口徒歩約 10 分</p>

	https://www.kyoto-art.ac.jp/info/access/#sec02
契約期間：	常勤講師 3年を上限とした単年度契約 (更新は契約期間満了時の業務量・勤務成績・態度・能力、学園の経営状況により判断) 【専任登用(無期雇用)制度】原則として有期雇用でのスタートとなりますが、一定の勤務期間を経て、本校の規定(登用試験や勤務評価等)に基づき、専任教諭(無期雇用)へ登用する制度があります。実際に多くの先輩教員がこの制度を利用して専任として活躍しています。
休日休暇：	週休二日 * 休日に学校説明会等学校行事がある場合は振休取得 年次有給休暇 初年次 10日 その他 年末年始休暇、特別有給休暇(慶弔、産前産後等)、育児・介護等 他
社会保険：	健康保険・年金は、日本私立学校振興・共済事業団に加入、雇用保険、労災保険 加入
退職金：	有り
人事制度：	人事考課 報酬については人事考課を反映した給与体系を導入しています。 【専任登用(無期雇用)制度】常勤講師の方対象に、本人の適性、能力等を判断し専任登用する制度があります。
備考：	受動喫煙対策あり：禁煙(敷地内禁煙) 試用期間を3ヶ月とする(試用期間中も待遇は同じです)
問合せ先：	京都芸術大学附属高等学校 採用担当 小南 e-mail : koukou@office.kyoto-art.ac.jp TEL : 075-791-8079 (平日 9:00~17:30) ※8月8日(土)~8月15日(土)は事務局の休止期間となります。期間中にいただいたお問い合わせにつきましては、8月16日(日)以降、順次回答させていただきます。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

■ご応募の前に、必ず大学ホームページより、『京都文藝復興』『藝術立国』をご一読下さい

『京都文藝復興』 <https://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/philosophy/pdf/hukkou.pdf>

『藝術立国』 <https://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/philosophy/pdf/artsnation.pdf>

『高校 HP』 <https://shs.kyoto-art.ac.jp>

【採用説明会（オンライン）のご案内】

自分の高校生活をどう送るかを自分で考え、自分に合った学校や学び方を自由に選択できるようになる。「ええかげん、変わりたい」生徒の為には、まず学校が変わらなければいけない。そして、それは先生も変わらなければいけないということだと思います。



内容(予定) :	・学校概要について ・本校教員から生徒の様子や働き方について ・求人の概要、選考ステップについて 他
日時 :	7月11日(土) 16:30~17:30
形式 :	オンライン (zoomを予定)
申込 :	以下のフォームよりお申込みください。 https://forms.gle/SK75trubr2Au9eXYA ※お申込みいただいた方へ、後日(開催日までに)URLをメールにてご連絡いたします。
申込締切 :	2026年7月11日(土) 13:00

※参加ご希望の皆さま：下記の通り、当日の様子を録画の上、限定配信を予定しております。登壇者の録画を予定しております。

【採用説明会の録画配信】

上記の説明会にご都合により参加できない場合は、当日の様子を録画映像を一部編集の上、限定公開で配信いたします。ご希望の場合は、以下のフォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/SK75trubr2Au9eXYA>

※お申込みいただいた方へ、URLをメールにてご連絡いたします。

公開期間：7月15日(水)～8月16日(日)

申込締切：8月12日(水) 13:00